

第 59 回日本臨床検査医学会近畿支部例会

会 期：2014 年 6 月 21 日（土） 13：30～16：50

場 所：天理医療大学キャンパス（B 棟 4 階）

会 費：無料 どなたでも参加できます。

参加者には参加証を発行いたします。

例会長：中村 文彦（天理よろづ相談所病院 臨床検査部）

第一部 シンポジウム 血液学検査の現在と未来 I

自動血球計数器の新たな可能性

13:30~14:40

多項目自動血球分析装置 XE-2100 のリサーチ項目オプティカル法の有用性

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 土屋 直道

自動血球計数装置におけるリサーチ項目の有用性と臨床的意義

奈良県立医科大学附属病院 中央検査部 山口 直子

血球計数器を用いた MDS スクリーニングの有用性

京都府立医科大学 感染制御・検査医学 稲葉 亨

同 先端検査機器開発講座 石塚 勝敏

第二部 シンポジウム 血液学検査の現在と未来 II

凝固線溶検査の新たな展開

14:50~15:40

ダビガトランと凝固検査

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 下村 大樹

包括的な新規凝固線溶能の評価

奈良県立医科大学 小児科 松本 智子

第三部 特別講演

15:50~16:50

TTP, HUS, aHUS の鑑別診断と治療

奈良県立医科大学 藤村 吉博